

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和03年06月07日(月)

事務事業		後期高齢者医療事務		担当課	花園市民生活課	担当係	市民係	管理番号	3185	
第2次総合計画					事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <div style="margin-left: 20px;"> 対象拡大 有<input type="checkbox"/> サービス拡充 有<input type="checkbox"/> </div>				
	行計 政画 分施 野策 別名	大項目	200006 みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）			根拠法令 個別計画 等	・ 高齢者医療の確保に関する法律 ・ 深谷市後期高齢者医療に関する条例 ・ 深谷市後期高齢者医療条例施行規則			
		中項目	200002 将来に向けた持続可能なまちづくり							
		小項目	200003 行財政運営の推進							
事業概要		75歳以上の後期高齢者と前期高齢者（65～74歳）で障害のある方を対象とする、保険料の徴収・各種申請等の受付を行い、後期高齢者医療事務制度の適正な運営を図るものである。								
目的 ※何のために		75歳以上の後期高齢者と前期高齢者（65～74歳）で障害のある方に対する医療の提供と健康増進を図るため。								
対象 ※誰・何を対象に		75歳以上の後期高齢者と、前期高齢者（65～74歳）で障害のある者								
手段 ※どのように		後期高齢者医療事務制度を適正に運営するため各種申請等の受付を行う。								
成果 ※何を求めるか		被保険者からの保険料の徴収と各種申請等の受付事務を通して、後期高齢者以上事務制度の適正な運営を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 後期高齢者医療制度に係る各種申請等の受付・入力・引継							・	
		・ 限度額適用・標準負担額減額認定証の申請受付・入力・交付							・	
		・ 被保険者証等の再交付申請受付・交付							・	
		・ 後期高齢者医療保険料の徴収							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画						
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0
	決算額	0	0	0	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数(人)	0.41	0.41	0.46	0.56	0.53
	人件費相当試算 ※1	3,189,390	3,190,620	3,616,060	4,556,160	4,312,080
		0	0	0	0	0
(総事業費試算)		3,189,390	3,190,620	3,616,060	4,556,160	4,312,080

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	後期高齢者医療事務	担当課	花園市民生活課	担当係	市民係	管理番号	3185
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div> <div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>				評価の内容説明 申請に基づき、適正に業務を進めることができた。 引き続き市民の利便性を確保するため、「①現状のまま維持」とした。			
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？				評価者	花園市民生活課長 島田久一		

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

